

グループの学生たちの研究テーマ

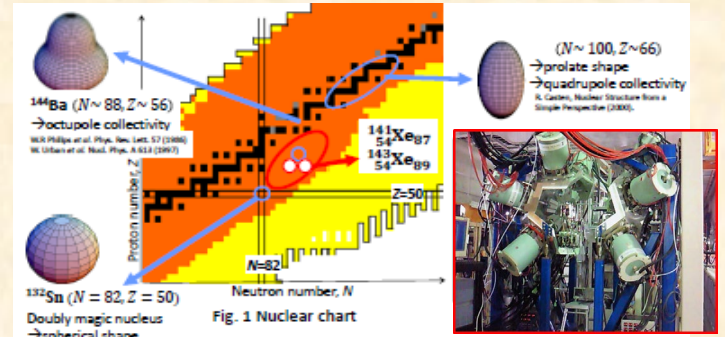
原子核構造グループでは、
物理はもちろんですが、
設計、CAD、真空技術、検出器の開発、
電子回路、データ収集系、プログラム、など、
いろいろな経験ができます。

日本だけではなく、カナダの加速器施設
でも実験できます。

興味がある人は、
どうぞ研究室をのぞきにきてください。

フィザ氏 博士後期課程での研究

理研RIBFのEURICAの実験から
中性子が非常に多い測定限界の
原子核の構造研究
→原子核の形の量子相転移をみよう！



宮原氏 博士前期課程での研究 板倉氏 卒業研究

基底状態の原子核の形状

- 球形
- 境界領域
- 変形

中性子数
20

30Al	31Al	32Al	33Al	34Al	35Al	36Al	37Al	38Al
29Mg	30Mg	31Mg	32Mg	33Mg	34Mg	35Mg	36Mg	37Mg
28Na	29Na	30Na	31Na	32Na	33Na	34Na	35Na	
27Ne	28Ne	29Ne	30Ne	31Ne	32Ne			34Ne
26F	27F		29F		31F			

逆転の島

カナダTRIUMFでの実験 S1840
(2023年11月29日から12月5日)

スピン偏極³³Mg核のβ崩壊による
³³Al核の構造の研究

β崩壊後に放出されるγ線や中性子を
測定しました。
どんな形や運動が出現するでしょう？！

